



【編集】  
富山国際大学  
現代社会学部

富山国際大学

東黒牧ニュース

Toyama University of International Studies

## 私も桑の実が好きです

グランド南東の森の入り口、オスカーホームの森林づくりの看板がある傍に大きな桑の木があります。桑の木は、縁が不規則に窪んだ葉を付けているので直ぐにわかります。確かめていませんが、東黒牧台地でもかつては養蚕があったのかもしれない。

童謡「赤とんぼ」の2題目に「山の畑の、桑(くわ)の実を・・・」とありますが、今、この桑の木の実が色付いてきています。実によって色付き度合いに随分差があります。一見黒く見える濃い紫色になった実が採り頃で、甘味があります。赤いだけでは未熟です。

実は、良く熟した実があまり見当たらないのですが、これは、猿も好物で、木に登って、熟したものを選んで食べているからのようです。当たり前のことですね。

山の実を楽しんでいると、いろいろと猿と取り合うことがあります。芝生広場の南側にある栗の実も毎年9月に取り合いになっています。

別の話題ですが、最近、全国各地で2～3mに育ったタケノコの穂先を取って食べるのが流行りだしているようですが、東黒牧の猿も、既に

この穂先タケノコを食べています。台地の下の道路に食べがらが散らかっており、

何匹もの猿がたむろしていました。

